

ILY-A i

(アイリーエーアイ)

- ①機体のコンセプトと特徴
- ②目指す事業領域とビジョン、スケジュール
- ③これまで行った実証実験と今後の予定

# ①アイシンモビリティの目指す姿(スローガン)

2015年10月  
関係者外秘

## でかけよう、冒険しよう、広がる世界、つながる社会。

だれもがでかけるバリアを軽減し、元気にかっこよく、いろんな所にてかけて、活性化された社会の実現



いつでも頼れるパートナーモビリティ

# ①ターゲット領域と対象ユーザー

## 身体特性

整備されたコンパクトシティ

ACTIVE

20~30代  
主婦  
通勤者

健康者



TARGET ZONE

■ 電動アシスト自転車

■ 原動機付自転車

■ シニアカー

■ 電動車いす

■ 自動車/オートバイ

■ 手動車いす  
■ 介助車いす

アクティブシニア  
60~80代

ハンディキャップ

【シニアからファミリーまでの長く歩くことに抵抗がある人】  
つかれやすい、小さな子供と一緒に、荷物が多いetc..



ねたきり  
PASSIVE

屋内

10m

施設内

1km

市街地

3km

遠郊/都市間

30km~

移動距離

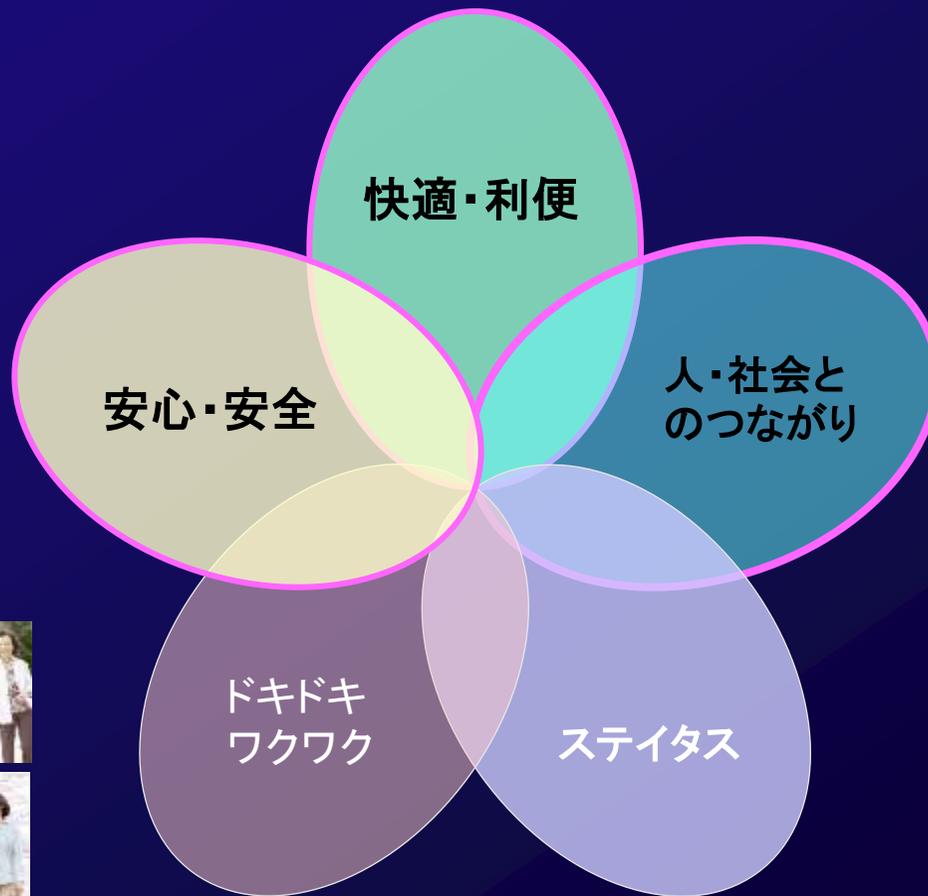
# ①アイシンモビリティの考える価値

人が乗車する乗り物の価値

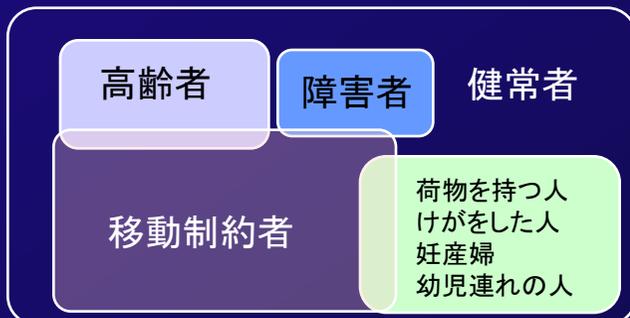


ILY-Aiで提供する価値

安心・安全 快適・利便 人・社会とのつながり  
を中心に価値を提供



主なターゲット層: 移動制約者を中心とした誰でも



# ①市場導入検証モデル 施設特化型パーソナルモビリティ

関係者外秘

【サイズ】 L:1100mm × W:570mm × H:1090mm

【輪距】 500mm

【時速】 4km/h(制限) Max:5.8km/h

【モータ出力】 片側200W 合計400W

通常走行時

座り乗り  
(立ち乗り)



お子さま  
との乗車



カートとしての利用  
(アシスト機能付)



パーキング兼用ブレーキ

シート

カゴ(オプション)

表示、電子キー

バックボタン

カート用グリップ

子供用グリップ

アクセル

ホイールカバー

脱着式バッテリー

※全周囲障害物検知  
速度制御機能(オプション)

傘ホルダー(オプション)

# ①導入事例



岐阜市 ショッピングモール  
カラフルタウン岐阜様に  
リースでの導入開始  
20年3月～

愛知県 東郷町 20年～  
ららぽーと東郷様に導入予定

# ①安全性への考えたと取り組み

## 【最高速度の制限】

施設屋内走行時：最高速度：時速4km  
(屋外歩道走行時：最高速度：時速6km)

## 【静的安定性】

3輪構成、電動車いすのサイズ

## 【衝突軽減】

全周囲周辺監視速度低減システム  
(オプション機能)

先行開発中機能  
周辺環境認識及び進路予測転倒防止機能

## 【安全性規格】

弊社内事業経験のある電動車いすベースで  
JIS規格を参考に実施  
更に子供用遊具の安全基準を基に独自に評価  
危険箇所を対策



# ① 技術開発検討用先行モデル (技術開発用試作機)

シェアリング・レンタルサービスを念頭に  
自律走行・追従走行・安全機能等の  
智能化技術を開発中



【サイズ】 L:1100mm × W:570mm × H:1090mm

【輪距】 500mm

【時速】 4km/h(制限) Max:5.8km/h

【モータ出力】 片側200W 合計400W

## 智能化技術がかなえる未来の暮らし

個人を認識してついてくる



好きな場所から安全に帰ってくる



### 【搭載技術】

画像認識技術



・画像認識追従

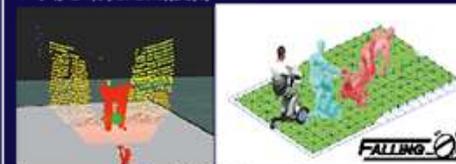
2次元環境認識技術



SLAM 技術\*

- ・Powered by Autohavi Onackl Aka0
- ・自律走行
- ・障害物回避走行

3次元環境認識技術



転倒防止システム

- ・障害物検知速度制御
- ・段差検知速度制御

## ② 目指す事業領域とビジョン

私有地施設内レンタルからスタートしステップを踏みながら将来的に近隣歩道へ拡大

弊社として  
の希望計画

3年後以降

2～3年後

1～2年後

STEP3

一般歩道

ショッピングモール等施設近隣の歩道

STEP2

完全私有地及び道路性のある屋外私有地  
ショッピングモール駐車場、アウト  
レット、公園等

商業施設・駅等



自動回送 & 最適配置

STEP1

私有地施設屋内  
ショッピングモー  
ル内を軸としたレ  
ンタルサービス

【法規的な障害】

- ① 電動車いすの2人乗車
  - ② 電動車いすの自律走行
- STEP2～STEP3への  
展開が課題

配送施設



自動配送ロボット

### ③これまで行った実証実験と今後の予定

#### これまで実施した実証実験

実施場所	内容	期間
ラグーナ蒲郡	一般来場客園内走行実証	‘17年11月～‘18年3月
中部国際空港	空港内自律走行実験(愛知サービスロボットショーケース)	’19年7月
イオン幕張新都心店	店舗内自律走行実験・館内走行実証 (千葉市近未来技術等社会実装事業)	’19年11月
カラフルタウン岐阜	一般来場者館内走行実験	‘19年10月～‘20年3月
愛知SKYEXPO	5G活用屋内自律走行実験(あいち5Gベンダーサミット)	‘20年2月

#### 今後実施予定の実証実験

実施場所	内容	期間
カラフルタウン岐阜	屋内屋外自律走行実験 (NEDO 自動走行ロボットを活用した新たな配送サービス実現に向けた技術開発事業)	‘20年9月～‘21年9月
海浜幕張駅近辺	屋外自律走行・通信運用システム実証 (千葉市近未来技術等社会実装事業)	’20年11月
ららぽーと東郷	店内移動サービスに伴う行動変容実証 (地域新Maas創出推進事業)	’20年10月～’21年3月